

# 箱根駅伝

KGRR

東京箱根間往復大学駅伝競走  
主催 関東学生陸上競技連盟 共催 読売新聞社 特別後援 日本テレビ放送網 後援 報知新聞社



# 伝統の 再び箱根路に

©KGRR/Getsuriku

## 誇りを胸に、つないだ襷

第98回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)が1月2、3日に開催され、東京・読売新聞社前から箱根・芦ノ湖間を結ぶ往路5区(107.5km)、復路5区(109.6km)を白地に緑のSの専大ランナーが襷をつないだ。昨年に続き、2大会連続の出場だ。

結果は往路19位、復路18位の総合20位に終わったが、総合タイムは7年ぶりの出場となった前大会より約13分縮めている。1区を任された2年生の木村暁仁選手が区間4位に入るなど、来年につながる明るい材料も少なくない。大会後、陸上競技部の長谷川淳監督は「次大会では更なる力をつけ、本大会でのシード権獲得へ向け、伝統への挑戦を継続していきたい」と力強く述べた。



©KGRR/Getsuriku



©KGRR/Getsuriku

©KGRR/Getsuriku

結果	往路19位	5時間38分46秒
	復路18位	5時間36分23秒
	総合20位	11時間15分09秒



**往路**

**1** 木村暁仁 (経営 2)  
区 1:01'24" 総合4位 区間4位

©KGRR/GetSuriku



**2** 高瀬 桂 (経営 3)  
区 1:11'04" 総合18位 区間20位

©KGRR/GetSuriku



**3** ダンカン キサイサ (経営 1)  
区 1:06'34" 総合20位 区間20位

©KGRR/GetSuriku



**4** 水谷勇登 (経営 2)  
区 1:03'54" 総合19位 区間17位

©KGRR/GetSuriku



**5** 野下稜平 (経済 2)  
区 1:15'50" 総合19位 区間19位

©KGRR/GetSuriku



**復路**

**6** 横山佑羽 (文 4)  
区 1:00'02" 総合19位 区間17位

©KGRR/GetSuriku



**7** 国増治貴 (経営 3)  
区 1:04'11" 総合19位 区間9位

©KGRR/GetSuriku



**8** 岩間 暁 (文 4)  
区 1:07'29" 総合19位 区間17位

©KGRR/GetSuriku



**9** 服部友太 (経済 4)  
区 1:10'43" 総合19位 区間15位

©KGRR/GetSuriku



**10** 中山敦貴 (経営 2)  
区 1:13'58" 総合20位 区間20位

©KGRR/GetSuriku

# 激闘の予選会、9位で通過

昨年10月23日（土）、東京・立川市の陸上自衛隊立川駐屯地にて箱根駅伝予選会が開催され、41校の選手が力の限り走り抜けた。箱根駅伝の本選出場権を獲得できるのは上位10校。各校10人以上、最大12人が出走し、上位10人の合計タイムで競うレース。

晴れ渡る空の下、午前9時35分、運命の号砲が鳴る。高瀬桂選手（経営3）が全体10位の走りを見せるなど、専大は奮闘。総合9位で2年連続70回目、本選への切符を手に入れた。



↑予選会后、体育寮にて全部員で本選出場を祝う

# 届け！ 全国の支部から 応援メッセージ

新型コロナウイルスの影響で、昨年につき無観客で開催された予選会。育友会は今年も全国の支部から届いたハンカチで作ったのぼり旗を選手に届けた。ハンカチにしたためられた熱いメッセージは、選手の走りを後押ししたに違いない。



↑のぼり旗はキャンパスに展示された